

磐田市認知症総合支援事業 取り組み状況と今後の推進

◆＝これまでやってきたこと（今後も継続）

★＝30年度取り組み事業（今後も継続）

◎＝元年度の更なる取り組み事業

■認知症の予防と重症化予防

認知症について正しく理解し、日頃からの認知症予防のための取り組みを推進するとともに、早期発見のための早期受診、早期治療、適切な対応を普及啓発する。

<1> 認知症への理解を深めるための普及啓発の推進

◆ 認知症サポーター養成講座の開催

- ・ 認サポ 14,265人→16,023人（中学校、自治会、サロン、民間事業所等）

◆ 認知症地域支援推進員の配置

- ・ 地域の認知症施策の中心として活動
- ・ 10日常生活圏域（中学校区）R1 10名

★ 認知症の理解にむけたフォーラムを地域で開催

- ・ 地域課題に合せた内容の開催
- ・ フォーラム 7地域で10回開催 1,043人来場

★ 認知症サポーターのフォローアップ、レベルアップ（地域ごとの連携強化）

- ・ 包括と該当地域のキャラバンメイトを編成、連携強化
（オレンジメイト：福田包括の取り組み）

<2> 認知症の進行段階に合わせた、医療・介護の提供

◆ ケア専門職の資質向上のための研修の実施

◆ 認知症疾患医療センター（磐田病院）との連携（早期発見、早期対応の充実）

★ 認知症初期集中支援チーム

- ・ えいせい脳外科クリニックへの委託 平成30年度から本格稼働
実績：1件（3ヶ月で受診に至り、支援終了）

★ 認知症ケアパスを「いわた認知症ハンドブック」としてリニューアル（2,000部）

◎ いわた認知症ハンドブックの普及（2,000部増刷）

<3> 認知症予防事業の実施

★継続的かつ具体的な認知症予防活動の普及（いきいき百歳体操、高齢者サロン）

■ 認知症の方とその家族への支援

認知症の症状が明らかになってきている人やその家族が、介護保険サービスだけではなく、様々な支援により住み慣れた地域のよい環境で暮らすための取り組みを行う。

<4> 若年性認知症の相談支援体制の強化

- ◆ 地域包括支援センターによる現状把握と課題の検討
- ◆ 若年性認知症意見交換会開催（H30 4回）R1 4回実施予定
- ★ 当事者の声に基づいた支援

<5> 認知症介護者への支援

- ◆ 認知症家族会の開催（H30 3回）
- ◆ 認知症の方やその家族の集いの場としての「認知症カフェ」の普及（H30 30回）
- ★ 認知症介護者への在宅介護手当拡充

<6> 認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくりの推進

- ◆ 認知症サポーターによる地域での見守り
- ◆ 認知症高齢者事前登録制度による見守りオレンジシールの配布
・116名登録（H31.3）
- ★ 認知症キャラバンメイト・サポーターの包括単位での活動

<7> 認知症の人やその家族の視点の重視

- ◆ 認知症地域支援推進員による課題把握
- ★ 当事者や家族の声を行かした支援を実施（認知症ハンドブックへの反映等）
- ★ 認知症家族会、若年性認知症意見交換会にて、当事者や家族の声のききとり

■ 認知症施策推進協議会の開催

認知症になっても本人の意思が尊重され、認知症の人及びその家族が、住みなれた地域でともに生活を送ることができるよう支援することを目的として、認知症の人等を支援するための施策の推進に関し、関係者で協議するため開催する。

- ★ 認知症施策推進協議会開催 年間2回

【基本的考え方】

認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、認知症の人や家族の視点を重視しながら「共生」と「予防」※1を車の両輪として施策を推進

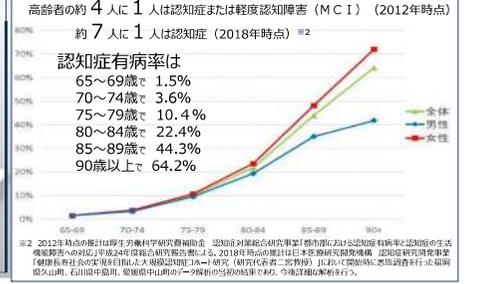
※1「予防」とは、「認知症にならない」という意味ではなく、「認知症になるのを遅らせる」「認知症になっても進行を緩やかにする」という意味

世界の認知症戦略 世界各国において、政府による認知症戦略策定が進展

英国	米国
○国家認知症戦略 ・2009年に国家認知症を5カ年計画として発表。2015年に2020年までの新たな戦略を発表。	○国家アルツハイマー計画に基づく計画 ・2011年に国家アルツハイマー計画が署名され、2012年に同法に基づく計画を発表。
フランス	オーストラリア
○神経変性疾患に関する国家計画 ・2011年に認知症国家戦略を策定。2014年からは神経変性疾患全般に関する新たな戦略として策定。	○認知症に関する国家構想 ・2005年に認知症に関する国家構想を策定。現在は2015年から2019年までの計画期間中

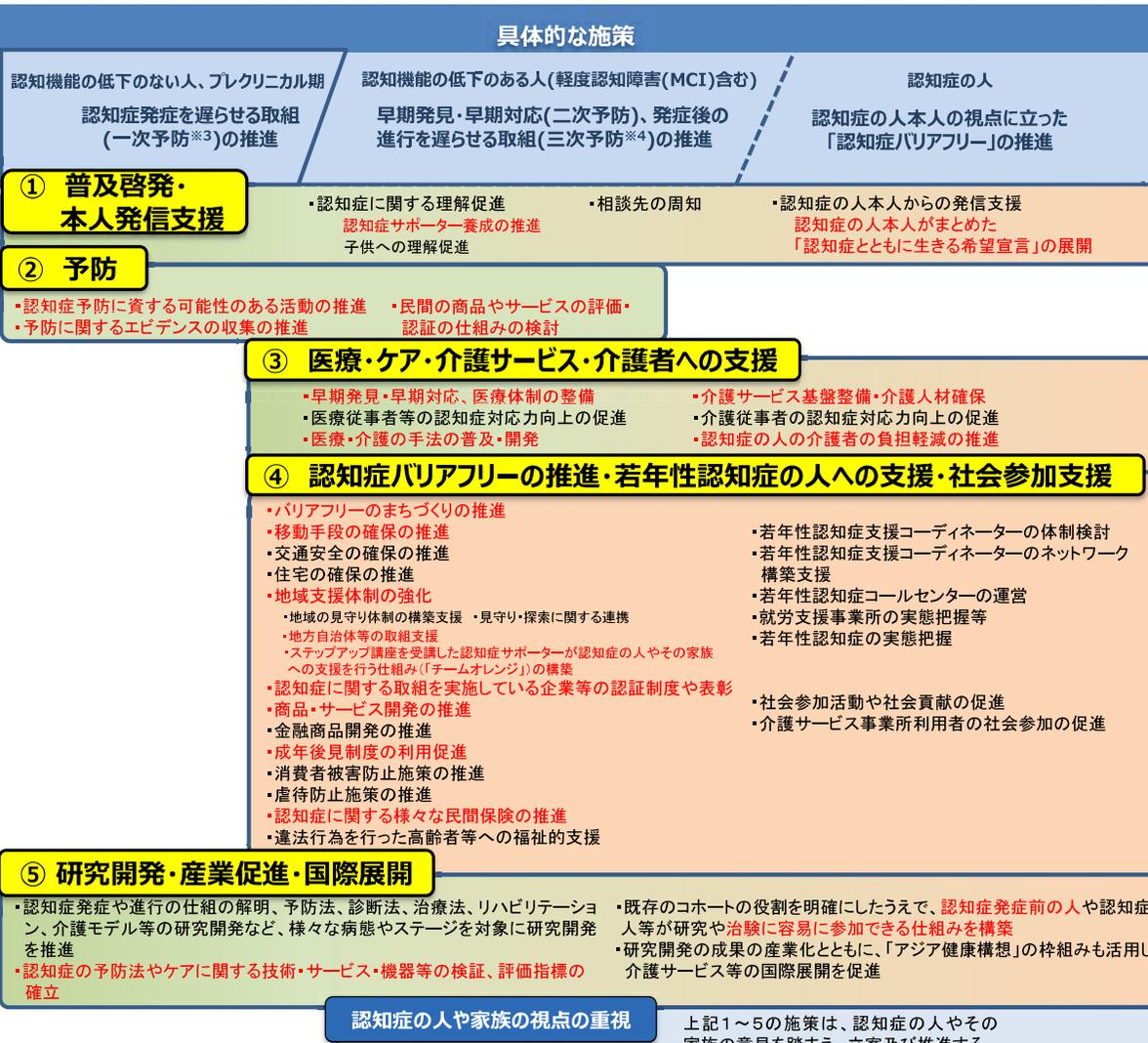
上記のほか、韓国、インドネシアなどアジア各国でも国家戦略の策定などの取組が進められている。

我が国の認知症有病率等について



コンセプト

- 認知症は誰もがなりうるものであり、家族や身近な人が認知症になることも含め、多くの人にとって身近なものとなっている。
- 生活上の困難が生じた場合でも、重症化を予防しつつ、周囲や地域の理解と協力の下、本人が希望を持って前向き、力を活かしていくことで極力それを減らし、住み慣れた地域の中で尊厳が守られ、自分らしく暮らし続けることができる社会を目指す。
- 運動不足の改善、糖尿病や高血圧症等の生活習慣病の予防、社会参加による社会的孤立の解消や役割の保持等が、認知症の発症を遅らせることができる可能性を示唆されていることを踏まえ、予防に関するエビデンスを収集・普及し、正しい理解に基づき、予防を含めた認知症への「備え」としての取組を促す。結果として70歳代での発症を10年間で1歳遅らせることを目指す。また、認知症の発症や進行の仕組みの解明や予防法・診断法・治療法等の研究開発を進める。



赤字：新規・拡充施策
※3 認知症の発症遅延や発症リスク低減 ※4 重症化予防、機能維持、行動・心理症状の予防・対応

目指すべき社会

認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望をもって日常生活を過ごせる社会

主なKPI/目標

- 普及啓発・本人発信支援**
 - 企業・職域型の認知症サポーター養成数400万人
 - 認知症サポーター養成数1200万人(2020年度)
 - 世界アルツハイマーデー及び月間における普及・啓発イベントの開催
 - 広報紙やホームページ等により、認知症に関する相談窓口の周知を行っている市町村100%
 - 認知症の相談窓口について、関係者の認知度2割増加、住民の認知度1割増加
 - 認知症人大使(希望宣言大使(仮称))の創設
 - 全都道府県においてキャラバン・メイト大使(仮称)の設置
 - 全都道府県においてピアサポーターによる本人支援を実施
- 予防**
 - 介護予防に資する通いの場への参加率を8%程度に高める
 - 認知症予防に関する事例集・取組の実践に向けたガイドラインの作成
 - 認知症予防に関するエビデンスを整理した活動の手引きの作成
 - 介護保険総合データベースやCHASEEによりデータを収集・分析し、科学的に自立支援や認知症予防等の効果が裏付けられたサービスを国民に提示
- 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援**
 - 認知症初期集中支援チームにおける医療・介護サービスをにつながった者の割合65%
 - 市町村における「認知症ケアパス」作成率100%
 - BPSD予防に関するガイドラインや治療指針の作成、周知
 - BPSD予防のための、家族・介護者対象のオンライン教育プログラムの開発、効果検証
- 認知症バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援 社会参加支援**
 - 全市町村で、本人・家族のニーズと認知症サポーターを中心とした支援を繋ぐ仕組み(チームオレンジなど)を整備
 - 認知症バリアフリー宣言件数、認証制度応募件数、認証件数 (認知症バリアフリー宣言、認証制度の仕組みの検討結果を踏まえ検討)
 - 本人の意見を踏まえた商品サービスの登録件数(本人の意見を踏まえ開発された商品・サービスの登録制度に関する検討結果を踏まえて設定)
 - 全預金取扱金融機関(*)の個人預金残高に占める後見制度支援預金又は後見制度支援信託を導入済とする金融機関の個人預金残高割合 50%以上(2021年度末)
 - ※ ネットバンク等の店舗窓口において現金を取り扱っていない金融機関及び業種・地域連携組合に係る個人預金残高は除く。
 - 成年後見制度の利用促進について(2021年度末)
 - 中核機関(権利保護センター等を含む、以下同じ)を整備した市区町村数 全174市区町村
 - 中核機関において入付金等による成年後見制度や信託窓口の周知を行っている市区町村数 全174市区町村
 - 中核機関において後見人候補者を推薦する取組を行っている市区町村数 800市区町村
 - 中核機関において後見人支援(専門職の雇い上げ等)により相談や手続支援を実施している市区町村数 200市区町村
 - 協議会の全拠点を設置した市区町村数 全174市区町村
 - 市町村計書を策定した市区町村数 全174市区町村
 - 研修等を受講した中核機関職員や市区町村職員等の数 3500人
 - 後見人等向けの意思決定支援機能が実施される都府県の数 47都道府県
 - 人口5万人以上の全ての市町村において、消費者安全確保地域協議会の設置
- 研究開発・産業促進・国際展開**
 - 認知症のバイオマーカーの開発・確立(POC取得3件以上)
 - 認知機能低下抑制のための技術・サービス・機器等の評価指標の確立
 - 日本発の認知症の疾患修飾薬候補の治験開始
 - 薬剤治験に即刻対応できるコホートを構築

いわた認知症ハンドブックについて

1 いわた認知症ハンドブック 概要

『認知症の方ができる限り住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らし続けること』を目指し、平成 30 年度磐田市認知症ケアパスを『いわた認知症ハンドブック』にリニューアルしました。

ハンドブックでは、認知症について正しく理解していただくため、認知症の症状や予防、認知症の段階に応じた相談先や受診先、集いの場などを紹介しています。

【目次】12 ページ

① 認知症って？	P 2 ～ 3
② 認知症の進行と支援体	P 4 ～ 5
③ 自分や家族の認知症が心配	P 6
④ 認知症の相談先	P 7
⑤ 医療機関の受診方法	P 8
⑥ 運転免許のことを知りたい	P 9
⑦ 認知症見守りオレンジシール	P 9
⑧ 当事者同士や介護家族と情報交換をしたい	P 10
⑨ 認知症を知り支え合う地域になるために	P 11
認知症・初期の相談可能機関一覧等	P 12

2 作成部数

平成 30 年度	2, 0 0 0 部	
令和元年度	2, 0 0 0 部	<u>計 4, 0 0 0 部</u>

3 配布先

市内医療機関（医師会、歯科医師会、薬剤師会、磐田病院）
 地域包括支援センター（7ヶ所）、交流センター（23ヶ所）
 各支所、図書館、介護サービス事業所、認知症キャラバンメイト、
 民生委員児童委員、サロン代表者 など

いきいき百歳体操



磐田市いきいき百歳体操

検索

磐田市健康増進課

あなたにとって 「幸せな生活」とは？

お隣さんと自分の「幸せな生活」
について、ちょっと話してみ
てください



幸せな生活とは？



磐田市の現状

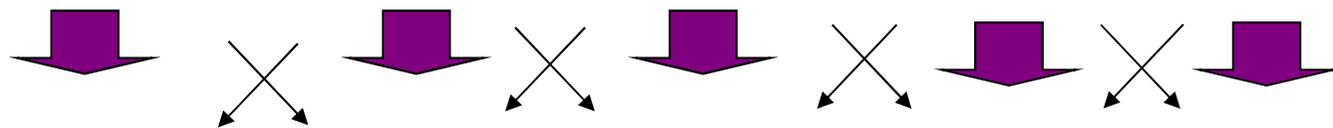
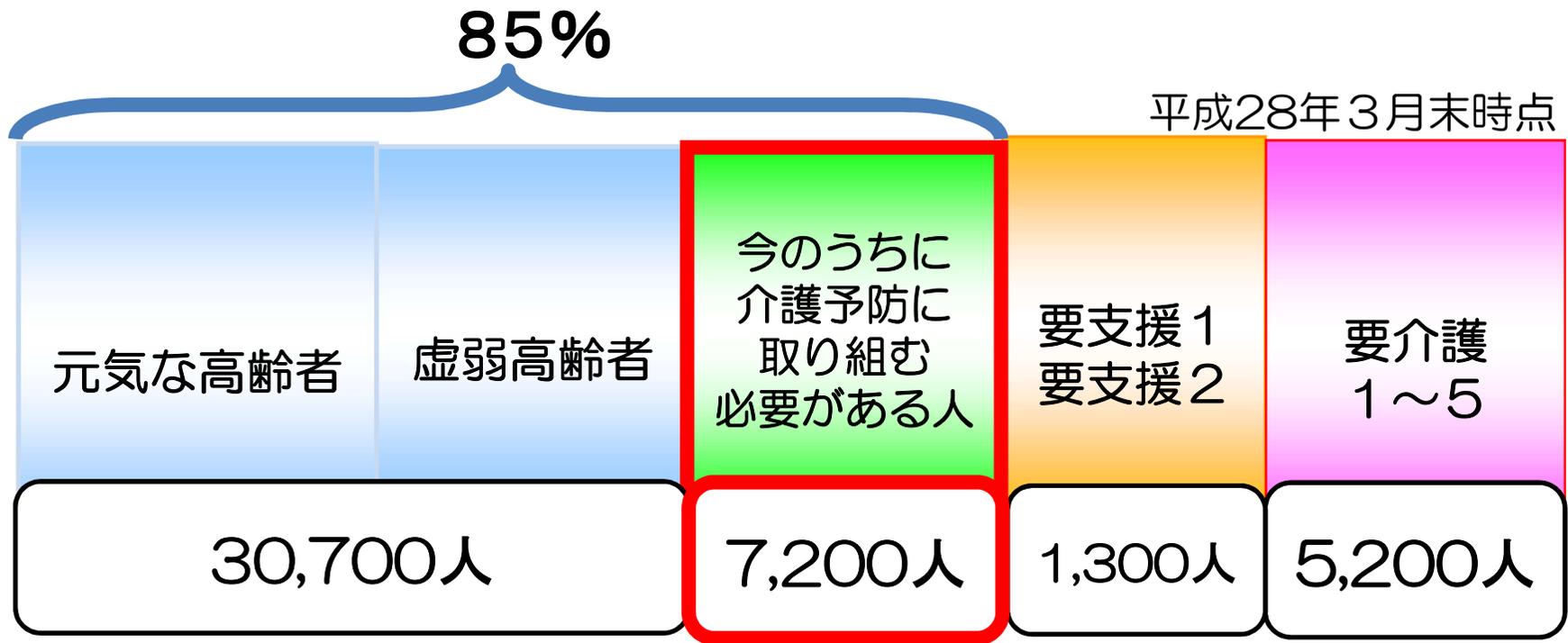


磐田市の現状

人口（外国人含）	169,725人	(-206人)
高齢者数（外国人含）	47,118人	(+710人)
高齢化率	27.8%	(+0.5%)
平成31年3月末時点（平成30年3月末以降増減）		
要介護認定者（第1号認定者）	6,922人	(+240人)
要介護認定者（第2号認定者）	177人	(-2人)
要介護認定率（第1号認定者/第1号被保険者）	14.7%	(+0.3%)
平成31年3月末時点（平成30年3月末時点）		
第1号保険料（月額）	5,100円	
平成30年～32年度基準額		

磐田市の人口 (H31年3月末)

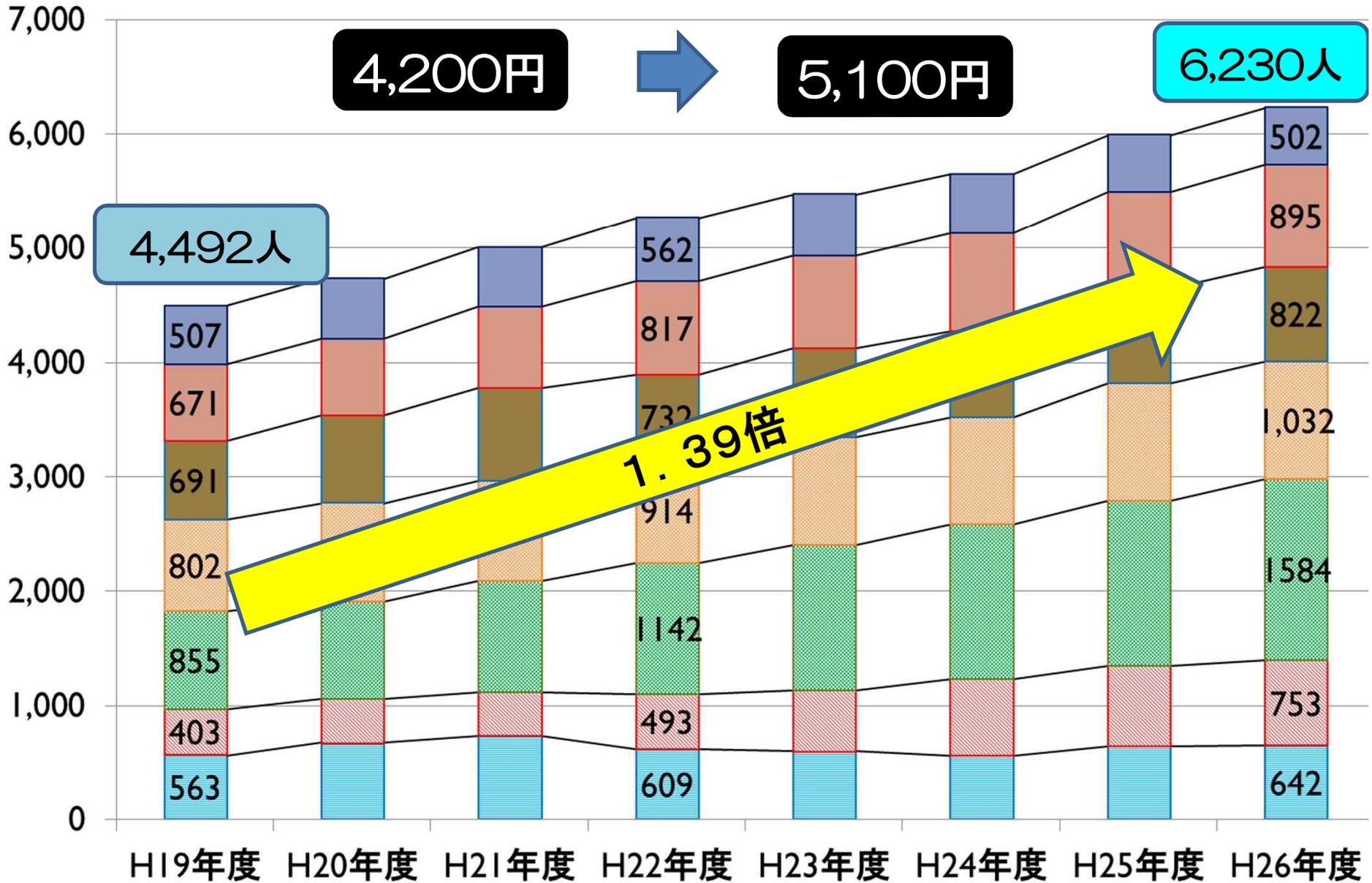
	総数	65歳以上		高齢化率
			内75歳以上	
磐田第一中学校区	19,881	5,436	2,874	27.34%
城山中学校区	29,582	7,301	3,677	24.68%
向陽中学校区	10,349	3,077	1,365	29.73%
神明中学校区	13,790	3,394	1,569	24.61%
南部中学校区	18,173	5,164	2,354	28.42%
福田中学校区	17,651	5,412	2,784	30.66%
竜洋中学校区	18,818	5,735	2,786	30.48%
豊田中学校区	13,384	3,523	1,578	26.32%
豊田南中学校区	17,078	4,591	2,033	26.88%
豊岡中学校区	11,019	3,485	1,770	31.63%
磐田市全体	169,725	47,118	22,790	27.76%



民間	交流センター 体育館・体育施設 指定管理施設	サロン シニアクラブ	教室	介護予防 通所介護 通所リハなど	通所介護 通所リハなど
障がい福祉サービス					

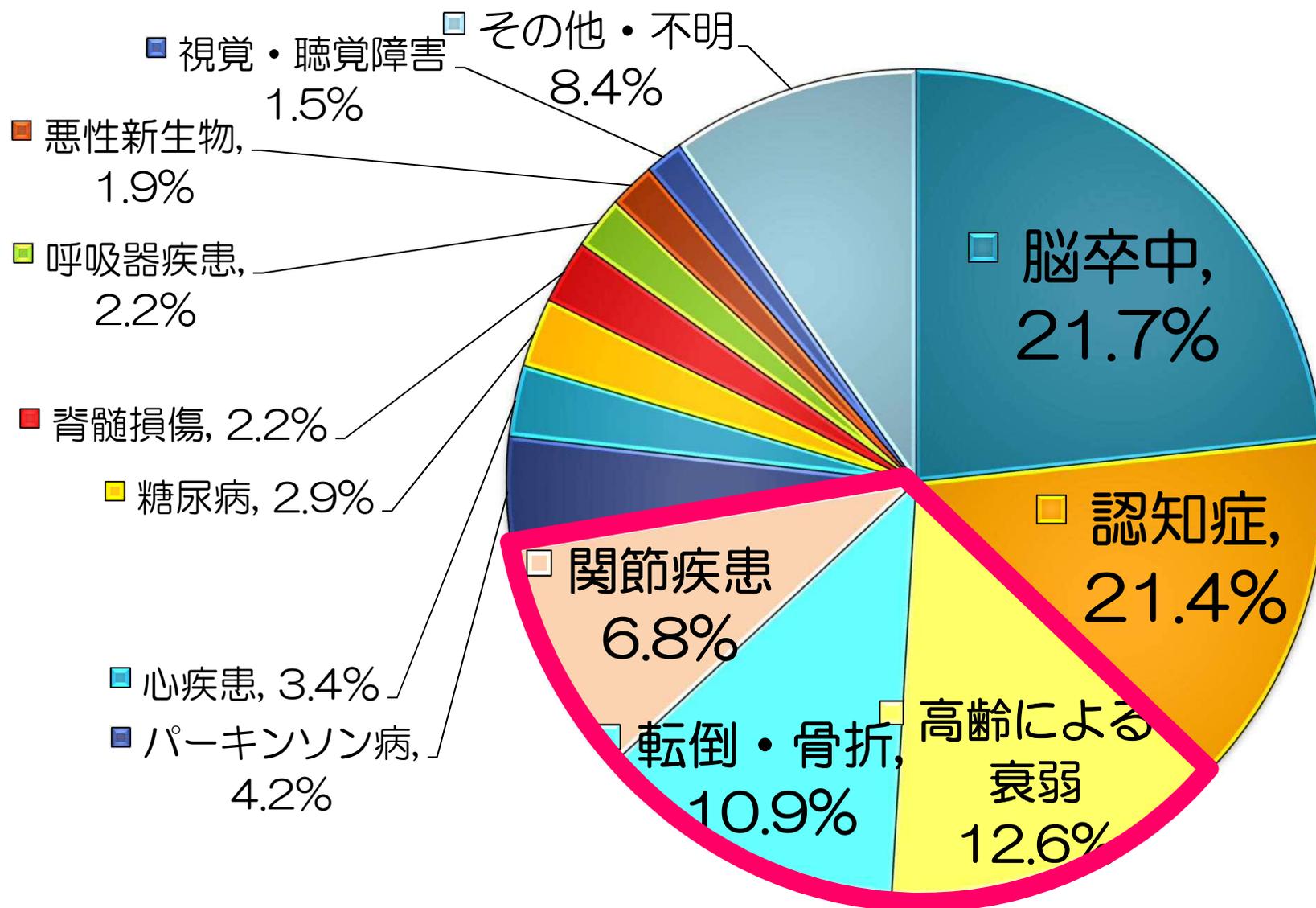
住まい・地域

磐田市の介護保険認定者数の推移(人)



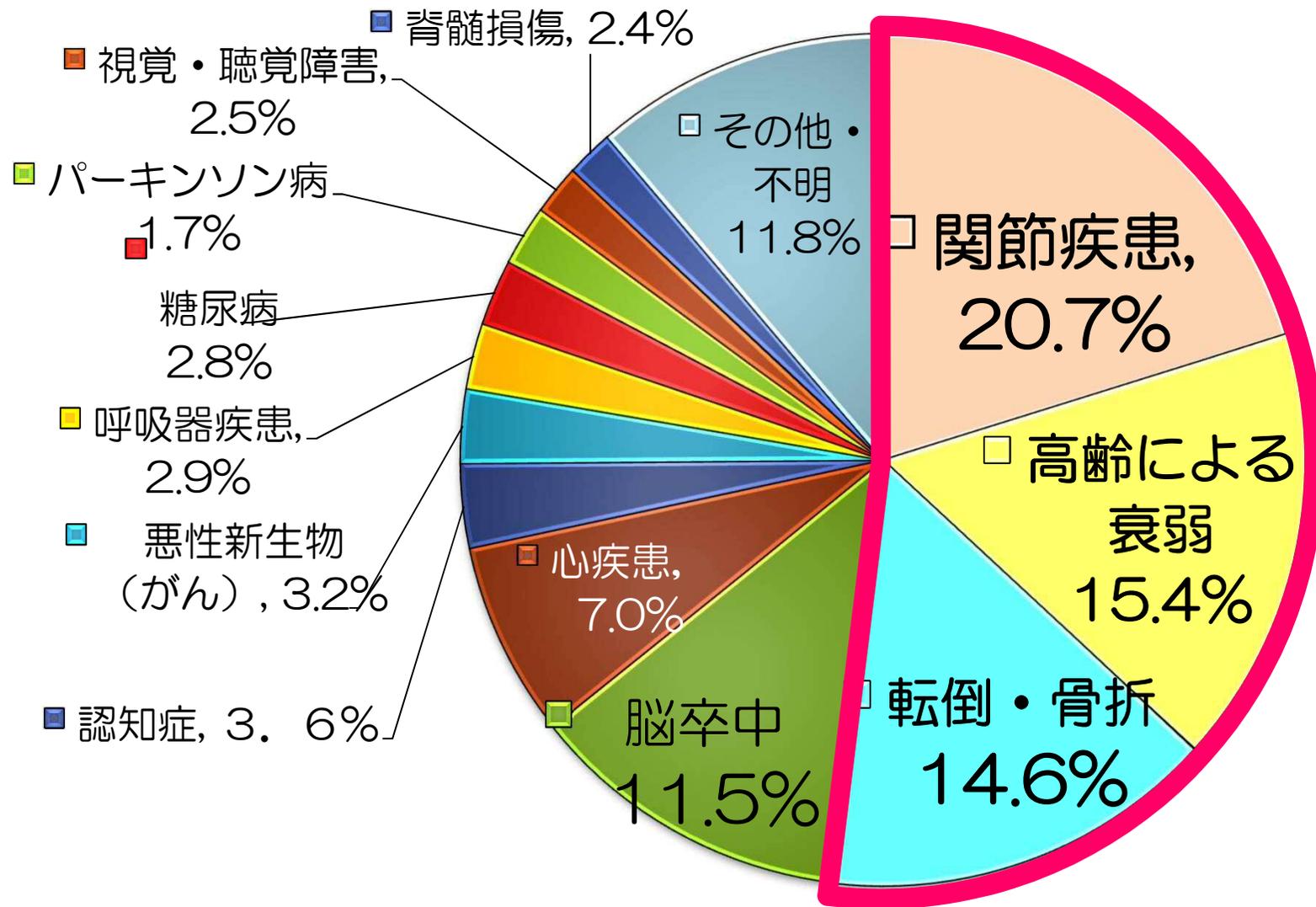
■ 要支援1 ■ 要支援2 ■ 要介護1 ■ 要介護2 ■ 要介護3 ■ 要介護4 ■ 要介護5

介護認定主疾患



H25.国民生活基礎調査より

要支援1・2 認定者の主疾患



介護予防とは …

①要介護状態になることを
できる限り防ぐ（発生を予防する）こと

②要介護状態になっても状態がそれ以上に悪化
しないようにする（維持・改善を図る）こと



介護予防



健康（5つのポイント）

認知

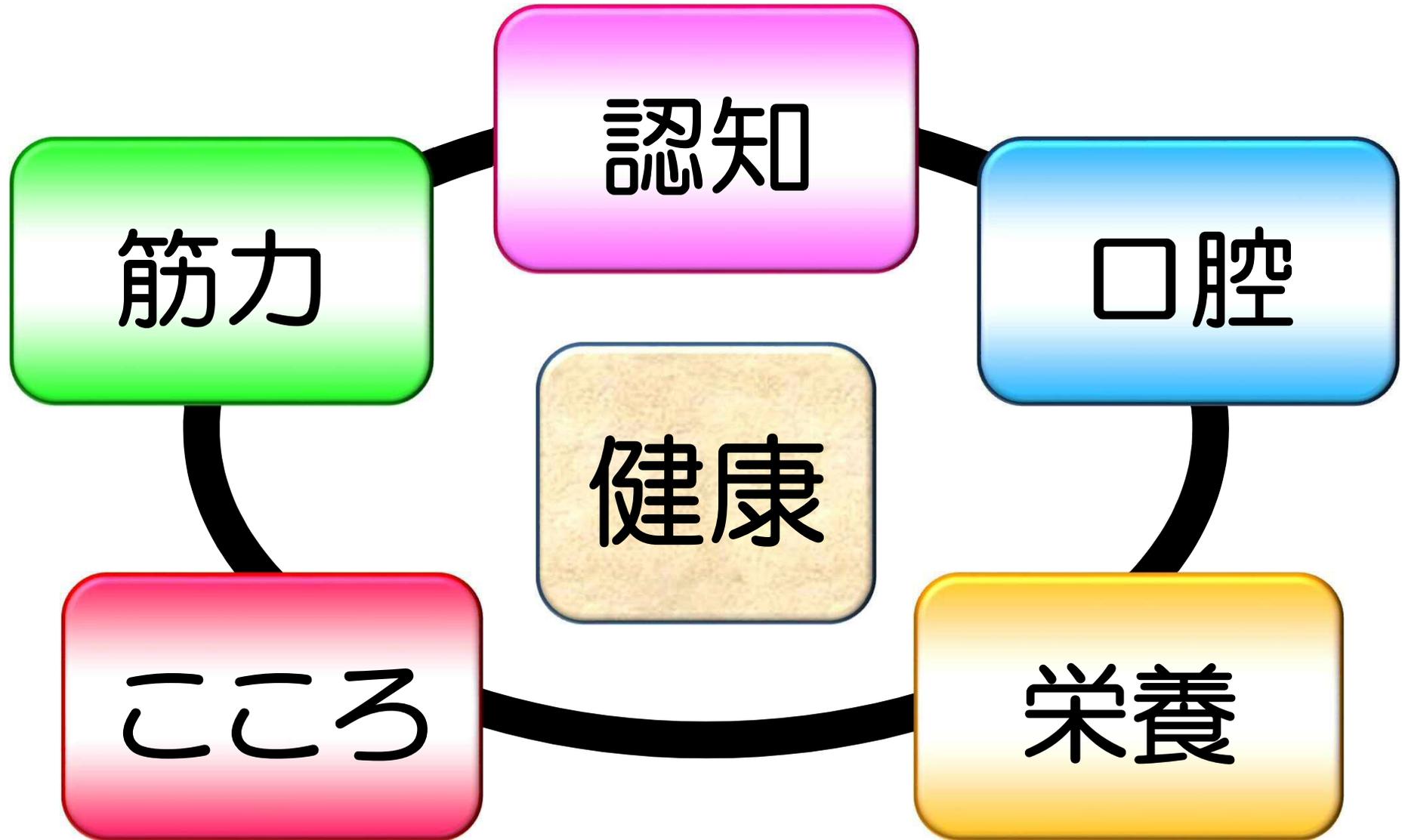
筋力

口腔

健康

こころ

栄養



「いきいき百歳体操は」

米^国国立保健研究所・老化医学研究所

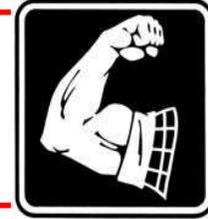


推奨の体操から5つを取り入れた

- 1) 両腕を前に上げる ⇒ 肩の前の筋肉を鍛える
- 2) 両腕を横に上げる ⇒ 肩の横の筋肉を鍛える
- 3) 椅子から立ち上がる ⇒ お腹・ももの筋肉を鍛える
- 4) 膝を伸ばす ⇒ ももの筋肉を鍛える
- 5) 足を横に上げる ⇒ お尻の横の筋肉を鍛える

こんな効果が・・・！！

筋肉が太くなる！



骨粗鬆症予防になる！

脂肪燃焼をよくする！



肌を綺麗にする！

なぜ効果があったのか！？

ポイント！！

① ゆっくり！

② 無理をしない！

③ 呼吸を止めない！

あなたにとって
「幸せな生活」とは？



いきいき百歳体操

1. 整理運動・・・4種
2. 筋力運動・・・5種
3. 整理体操・・・3種

全部通して 約30分

3ヵ月後くらいから
お口の健康のための
「かみかみ百歳体操（約15分）」
も取り入れてみましょう

活動の条件

週1回定期的に実施する

5名以上の仲間

地域の方なら誰でも入れる

必要なもの



テレビ

DVDが再生
できる機械

椅子

会場

活動への支援

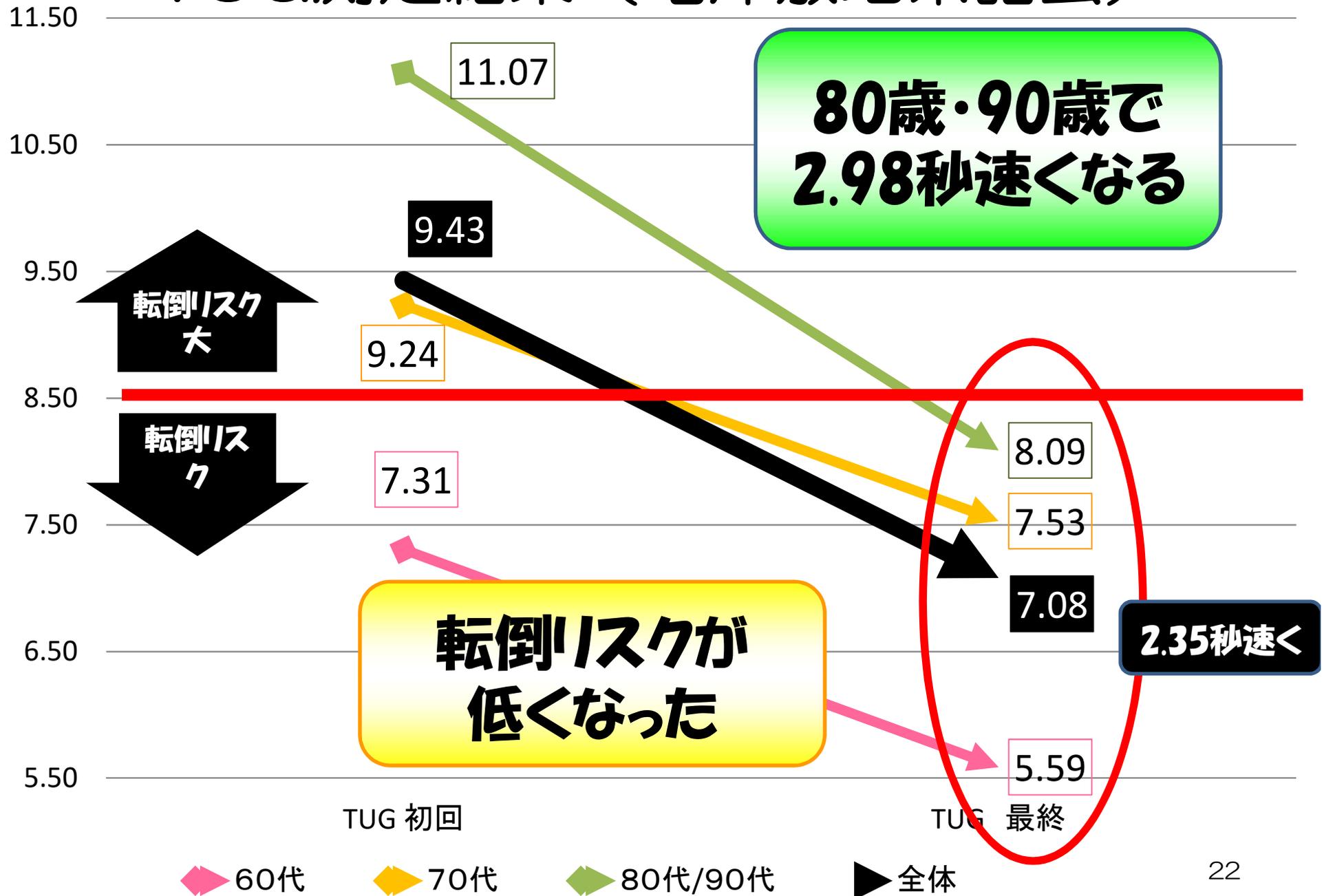
DVD・重錘バンドの無料貸出し



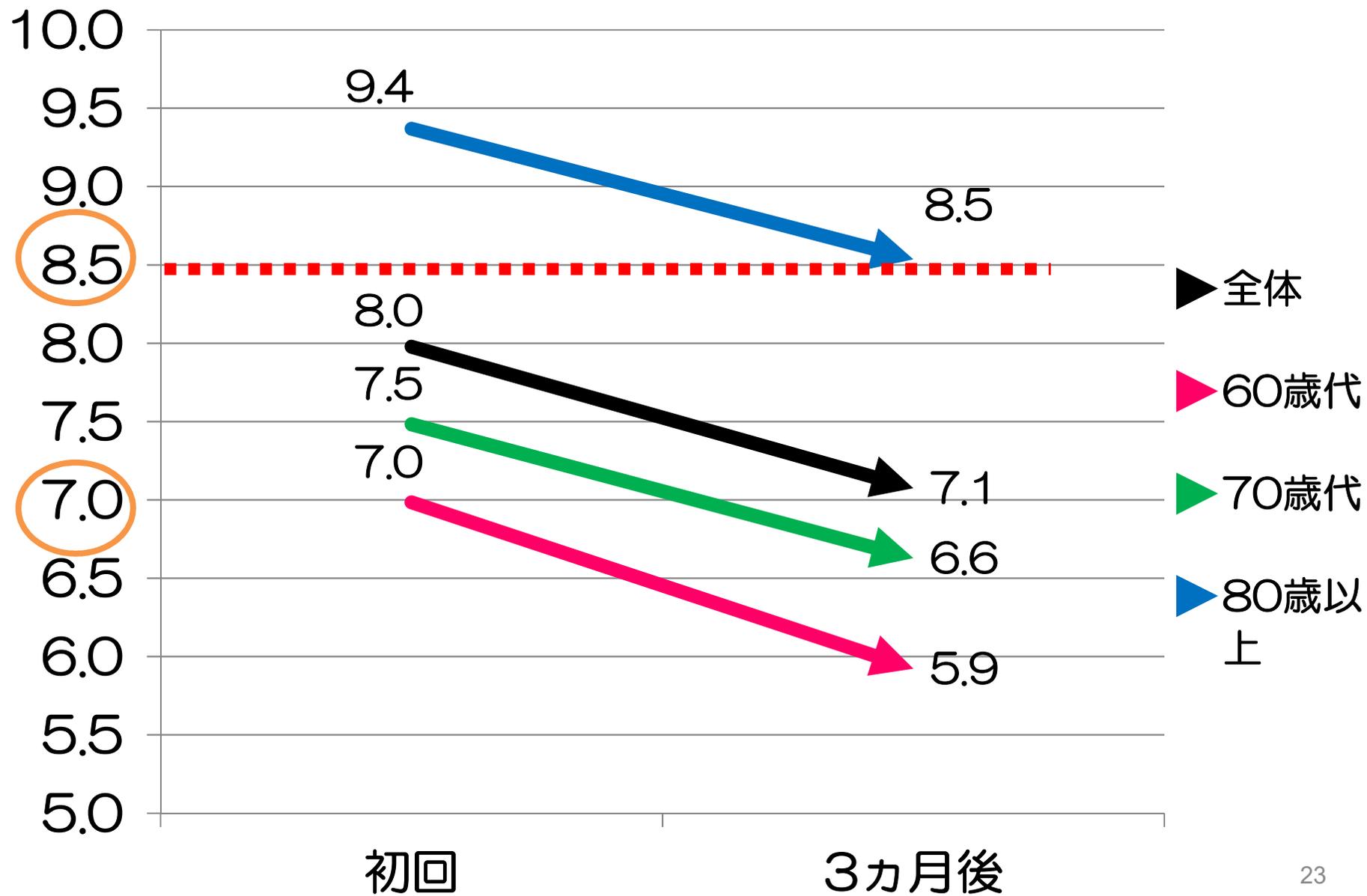
2回目まで技術支援

初回と3カ月後に体力測定
(6カ月毎継続支援)

TUG測定結果（竜洋敷地茶話会）



TUG測定結果（磐田市内10ヶ所）



いきいき百歳体操



磐田市健康増進課
地域保健グループ

電話 : 0538-37-2013

FAX : 0538-35-4586

地区	会場	曜日	開始時間	活動ベース	住所
中泉	i プラザ交流ラウンジ	月	9:40	希望者	国府台57-7
	まちなかC a f e	火	10:00	希望者	中泉245
	坂上町公民館	金	13:30	希望者	中泉2515-1
	旭ヶ丘公民館	金	13:30	希望者	国府台63-6
	中泉交流センター	火	10:00	希望者	中泉2404-1
	ふれあい交流センター	火	9:00	希望者	国府台493-1
	七軒町公会堂	月	13:30	サロン	中泉72-15
	i プラザふれあい交流室	水	10:00	希望者	国府台57-7
	石原町公会堂	水	9:00	希望者	中泉1689-1
	西新町公会堂	火	10:00	シニアクラブ	中泉2938-1
	西新町公会堂	金	10:00	シニアクラブ	中泉2938-1
	桜ヶ丘公会堂	火	9:30	希望者	国府台
	御殿自治会館	水	10:00	希望者	御殿
今之浦	今之浦記念館	水	9:30	希望者	今之浦3丁目
西貝	城之崎公会堂	火	9:30	希望者	城之崎1-6-9
	安久路公会堂	水	9:30	希望者	安久路2丁目17-15
	西貝保育園	水	13:30	希望者	西貝塚3037
	西貝公会堂	月	9:30	希望者	西貝塚
南御厨	新出公会堂	金	9:00	希望者	新田533-1
	東新町コミュニティ会館	月	9:30	サロン	東新町2-2-10
	和口公会堂	金	13:15	シニアクラブ	和口
田原	明ヶ島中公会堂	月	9:00	シニアクラブ	明ヶ島1121-43
	デイサービス「ほほえみの家」	日	9:00	希望者	明ヶ島原31-1
御厨	長江公会堂	水	13:30	希望者	長江
	稗原公会堂	金	13:30	サロン	稗原441
南	北島老人憩いの家	金	9:30	サロン	北島108
	万正寺公会堂	月	9:00	サロン	万正寺577-1
	於保農村婦人の家	水	9:30	サロン	大原1654-1
	中大原公会堂	月	10:00	サロン	大原1925-2
	中野団地公会堂	木	10:00	サロン	中野1-220
長野	小島老人憩いの家	木	13:30	シニアクラブ	小島743-2
	草崎公会堂	金	9:00	希望者	草崎2069-1
福田	福田農村環境改善センター	水	9:30	サロン	南島391-1
	本田公民館	月	10:30	希望者	福田中島571-4
	13番組公会堂	月	13:30	シニアクラブ	福田4011-1
	新田公民館	火	9:30	希望者	福田中島1196-1
	14番組公民館	水	9:00	希望者	福田中島
福田南	福田南交流センター	木	10:00	希望者	福田5489-2
豊浜	大島公会堂	木	14:30	サロン	豊浜
竜洋	横町公会堂	火	9:30	サロン	掛塚802
	敷地公民館	水	10:00	サロン	豊岡3004-1
	磐南セシモニーホール竜洋	友引	11:00	希望者	白羽174-1
	あおば会館	月	10:00	希望者	平間1274-181
	竜洋交流センター	金	13:30	希望者	岡783-1
	ふれあい荘	月	10:00	希望者	駒場1644-14

地区	会場	曜日	開始時間	活動ベース	住所
見付	住吉町公会堂	木	9:30	希望者	見付1487-6
	幸町会館	水	10:00	サロン	見付3578-1
	西坂会館	火	10:00	サロン	見付3520-1
	加茂川会館	月	10:00	シニアクラブ	見付3291-2
	権現町公会堂	金	13:30	希望者	見付590-1
	富士見町会館	火	13:30	希望者	見付664-1
	水堀会館	火	9:30	希望者	水堀116
	緑ヶ丘公会堂	木	13:30	希望者	見付1724-101
	美登里町公会堂	月 (第1週は土)	9:30	希望者	見付
	東大久保公会堂	土	9:00	希望者	
	河原町町民会館	木	10:00	サロン	河原町
大藤	大藤団地公会堂	月	8:30	希望者	大久保734-182
	大藤5区公会堂	火	9:30	シニアクラブ	大久保863-24
向笠	向笠交流センター	火	9:30	希望者	向笠竹之内372-1
岩田	寺谷坊上公会堂	金	10:00(第3金は14:30)	サロン	寺谷134-2
	匂坂上公会堂	月	8:30	サロン	匂坂上179
豊岡	豊岡中央交流センター	火	9:00	希望者	壱貫地76-5
	豊岡中央交流センター	木	9:30	希望者	壱貫地76-5
	商工会豊岡支所	木	13:30	希望者	上野部1718-28
	豊岡東交流センター	火	10:00	希望者	敷地1187-3
	白梅豊岡病院	火	9:00	希望者	下神増185-19
	平松公会堂	日	9:00	希望者	平松394-5
	梅香の里	火	9:30	シニアクラブ	下野部363-1
池田	池田隣保館	金	13:30	サロン	池田1185
	池田交流センター	金	10:00	希望者	池田407-1
	池田中公会堂	火	13:30	サロン	池田853-2
富岡	ケアハウスゆやの里	水	10:00	施設希望者	加茂395
	加茂西公会堂	月 (祝日は休)	10:00	希望者	加茂618
豊田東	原新田公会堂	水	10:00	サロン	富丘887-4
	東原西会館	月	9:30	サロン	東原298
	富丘広野公会堂	月	9:00	希望者	富丘74
井通	アミューズ豊田	金	10:00	サロン	上新屋304
	井通交流センター	火	13:00	サークル	弥藤太島500-1
	上新屋公会堂	火	13:30	サロン	上新屋635
	長森公民館	水	13:30	希望者	長森153
青城	下本郷公民館	月	13:00	シニアクラブ	下本郷733-1
	気子島公民館	金	9:15	シニアクラブ	気子島437
	赤池公民館	火	13:00	シニアクラブ	赤池352-2
	宮之一色公会堂	水	11:00	サロン	宮之一色432
	立野公会堂	水	13:30	サロン	立野2022-2

自宅4件、サークル2件

磐田市

認知症の方やその家族などが地域で安心して暮らせるために

高齢者等が行方不明になっ てしまった際の 早期発見にむけて

認知症高齢者等事前登録

認知症などにより、外出した際に自宅へ戻る
ことができなくなってしまう心配がある
在宅生活をおくる高齢者等が、
事前にご自身の必要情報を
登録しておくものです。

登録した情報は、
市関係部署、警察署、
関係機関等が情報を
共有し、いざとい
う時に備えます。

事前登録の手続きと 見守りオレンジシール

手続き場所：地域包括支援センター ほか
届出者：本人、家族など

指定の「登録届」を提出し
て、登録番号を記載した
見守りオレンジシールを
お渡ししますので、
常に履く靴やサンダル
や常に持ち歩くカバ
ン、杖、帽子などの
身の回り品に貼り付
けてください。



磐田市 000

自分の名前が言えなくても
「見守りオレンジシール」に記
載されている登録番号でどなたかを
確認することができます。

靴やサンダル、
いつも持ち歩く
カバンや杖など
身の回り品や、
自転車などに
貼ってください。

反射材シールな
ので夜は光って
よく目立ちます。



いざという時!!

家に帰ってこれなくなってい
るかもしれない・・・心配・・・
そんないざという時は、ご家族などで、警
察署へ相談・届出をしてください。
事前に登録した情報を参考に、同報無線や一
斉メール配信「いわたホッとライン」により、
より多くの協力者で検索することができます。
「見守りオレンジシール」も検索時の重要
な手がかりとなります。

日頃から民生委員などの地域の人にも認
知症であることを知ってもらおうと、日
頃からの声かけなどにより、行方不明など
を未然に防ぐことができます。